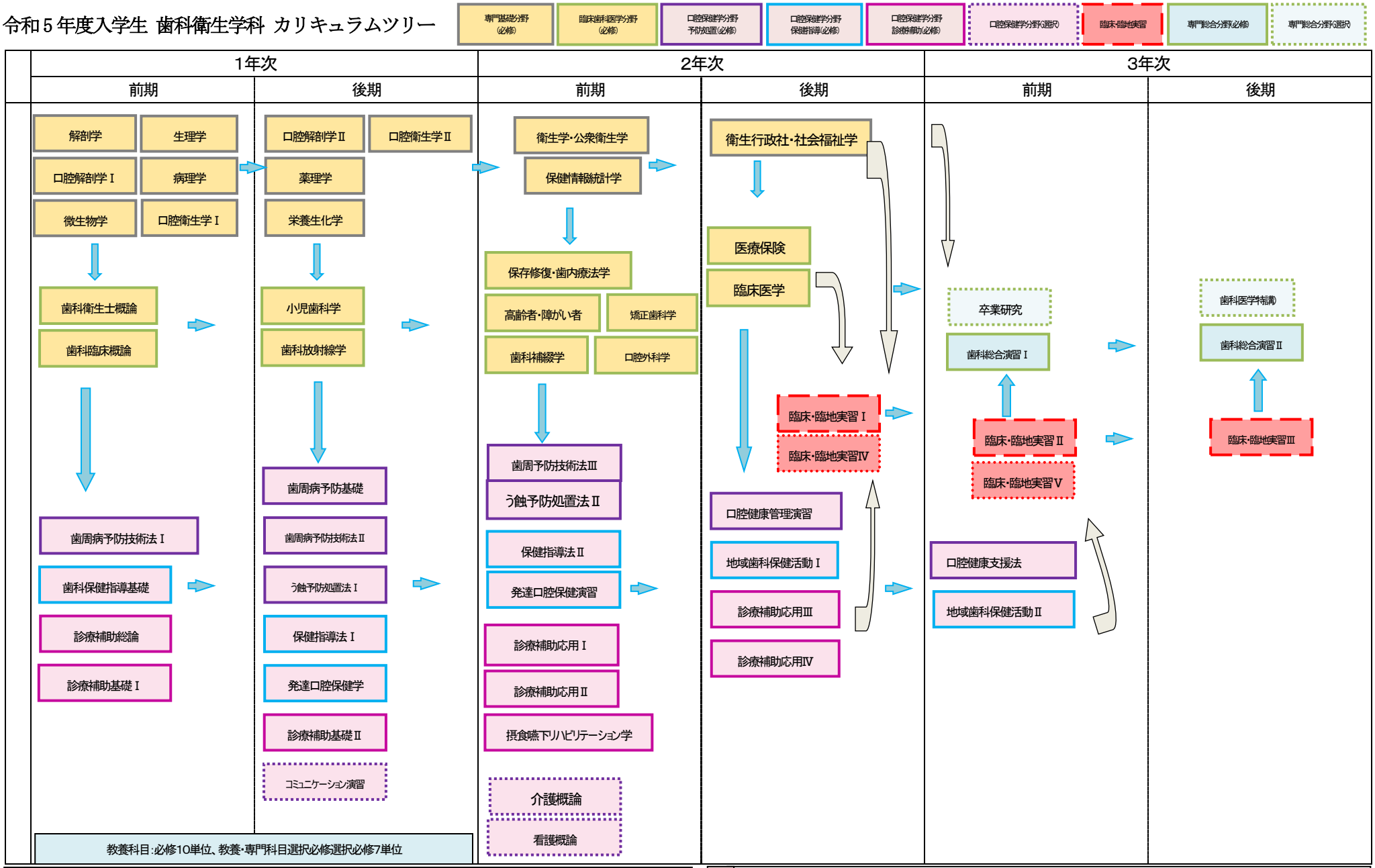
令和５年度入学生 歯科衛生学科 カリキュラムツリー



CP

①豊かな人間性、コミュニケーション能力、社会性を育むための教養教育を実施する。
②すべてのライフステージにおける対象者の口腔の健康支援ができるための基礎教育と専門教育を実施する。
③チーム歯科医療の一員として患者のニーズに応え信頼される医療人となるため、全身状態の理解・把握を目指した臨床医学教育を実施する。
④専門化する歯科医療に対応し、さらに地域との連携や地域貢献を推進していく能力を身につけるため、育成専修クラスを含めた臨床・臨地実習等を実施する。
⑤歯科衛生士の国家資格取得を支援するための教育を実施する。

DP

①全身的観点から口腔の健康支援ができるための専門的な知識や医療人として社会に貢献していくための知識を修得することができる。
②歯科衛生士として人々の健康問題の解決に向けて、生物・心理・社会的な観点から論理的に考え判断ができ、さらに適切な説明ができる。
③歯科衛生士としての基本的な操作的技術能力やプレゼンテーションする力があり、他職種と協働・連携するチーム医療が理解でき、患者や地域社会とも関わるコミュニケーション能力がある。
④医療人としての自己管理ができ、将来に向けての職業的使命感を持ち、自らが関心と意欲を持って地域との連携や社会貢献をしていくことができる。